

令和6年7月豪雨災害被害調査(山形県)



調査日: 令和6年8月4日

調査者: 三辻和弥・三浦篤史・小国惇浩
(山形大学工学部)

調査ルート: 山形県内の被災地を中心に
長井市～鮭川村～戸沢村～大蔵村

- ・長井市では長井ダム周辺の道路や斜面崩壊の被害
 - ・鮭川村では斜面崩壊, 住家倒壊などの被害あり
 - ・戸沢村では斜面崩壊, 道路寸断などの被害あり
 - ・大蔵村では目立った被害は確認できなかった
- (以降, 地図はすべて上側が北方向)

※速報につき、調査範囲が限られていること、勘違いや見落とし等あるかもしれない点についてはご容赦ください。

長井市長井ダム

- ・調査地点よりさらに上流で管理道路の崩落の報告あり



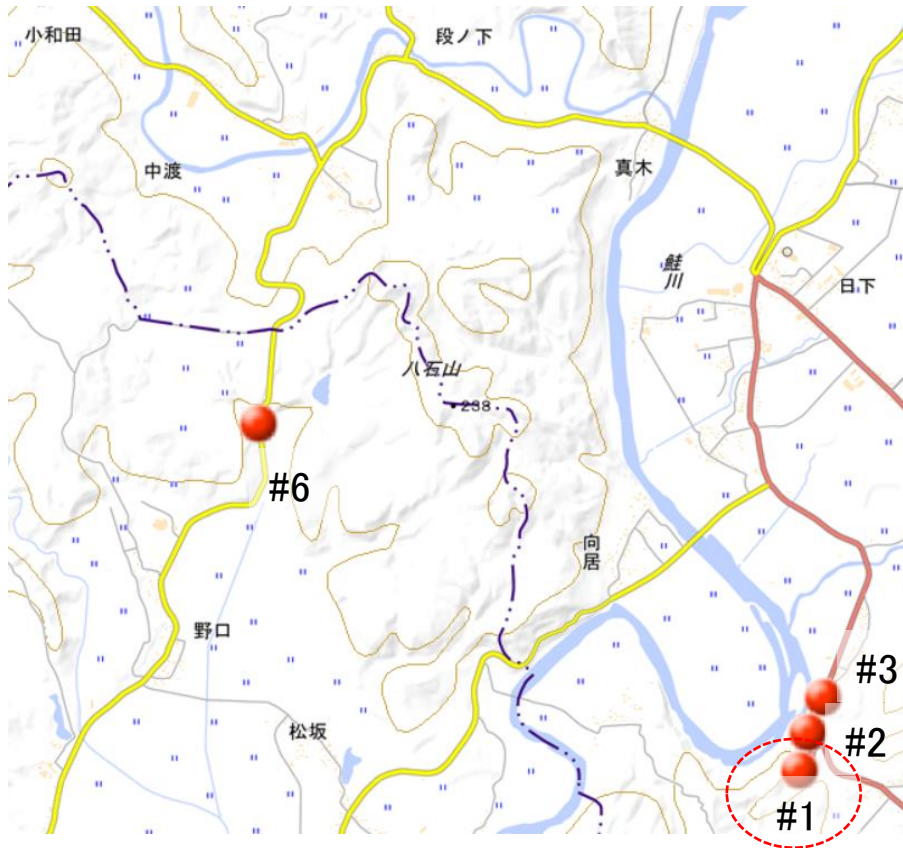
鮭川村～戸沢村～大倉村 調査ルート

鮭川村:#1～#5
戸沢村:#6～#10
大蔵村では被害確認なし
矢印は調査ルートを表す



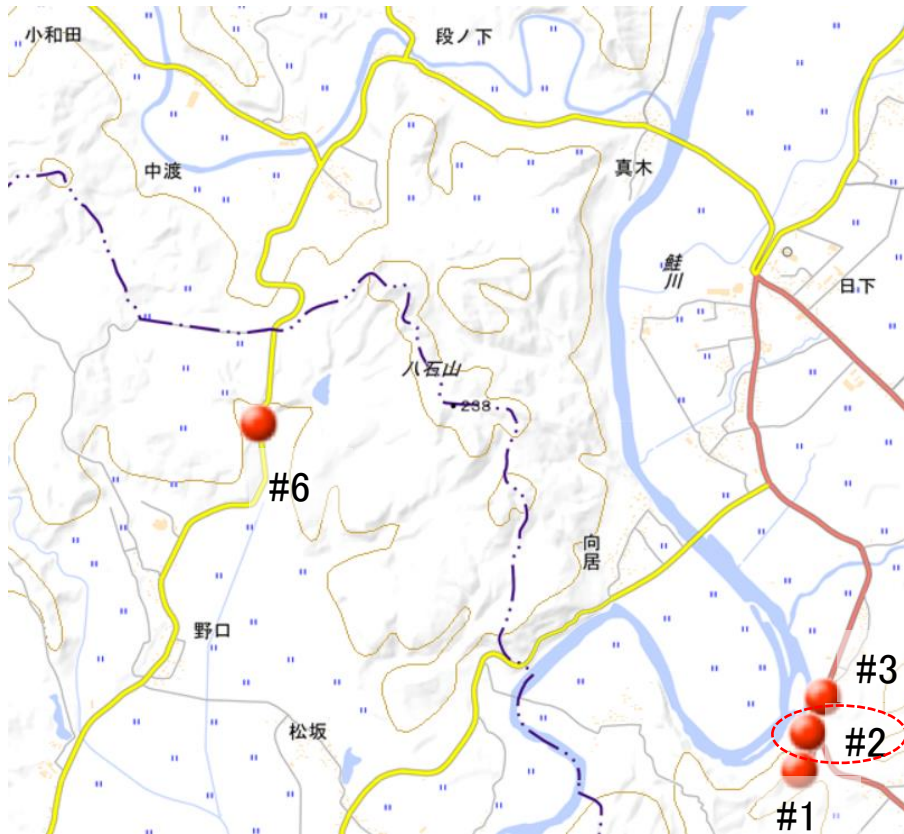
鮭川村-#1

- ・西側斜面に複数の斜面崩壊あり(東側の道路下の斜面も一部崩壊:次スライド)
- ・西側斜面に多数残る伐採した後の木が根ごと流されている
- ・南から北に流れる沢筋あり



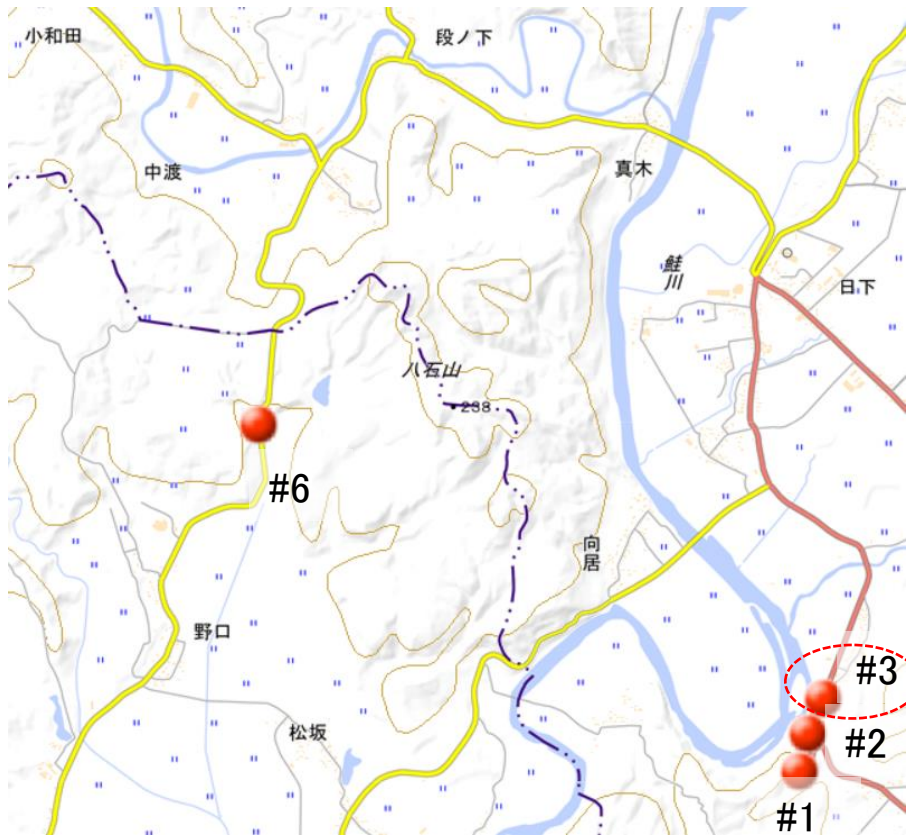
鮭川村-#2

- ・東側の斜面の崩落により納屋が倒壊
- ・納屋は大きくせん断変形し、層崩壊している



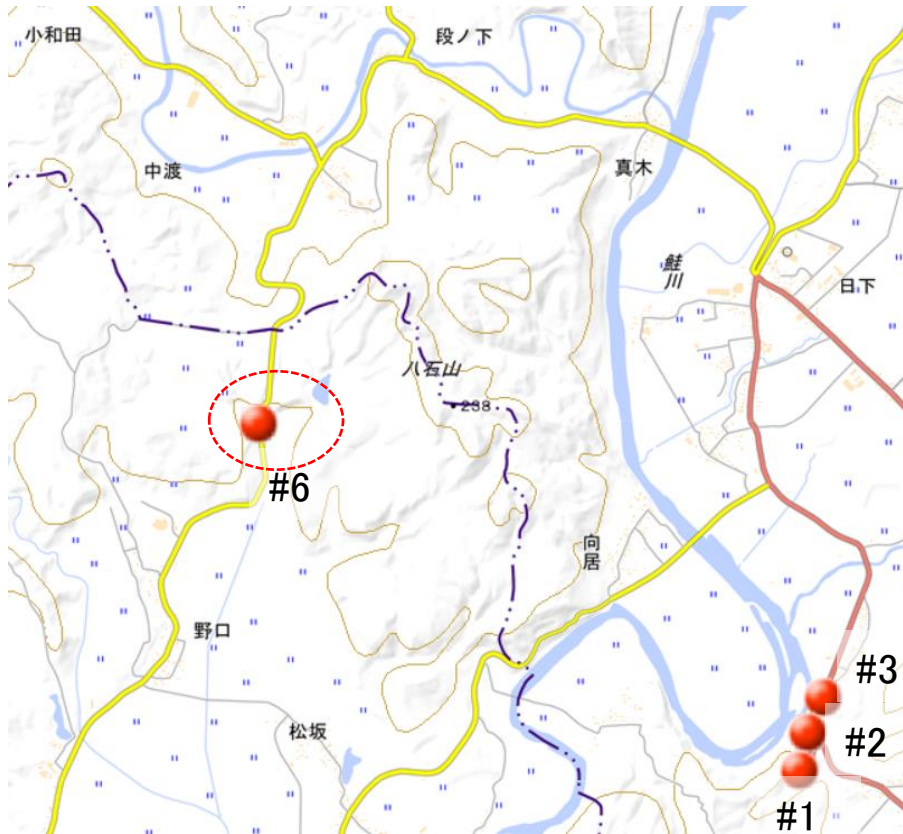
鮭川村-#3

- ・東側の斜面が大きく崩落し住宅1棟と土蔵1棟が崩壊
- ・もう少し北側の同じく東側斜面の崩落箇所では土砂を受けながら住宅は倒壊せず



鮭川村-#6

- ・県道58号線の鮭川村から戸沢村に向かう途中の道路が斜面崩壊により寸断
- ・上写真の道路右側が幅約50cm, 段差約20cm沈下



鮭川村-#4

- ・東側斜面で複数箇所が斜面崩壊(右上写真程度のものが2箇所, その他, 小さな崩落がいくつか)
- ・右下写真は周辺道路の様子(青破線で囲まれたあたり)



鮭川村-#5

- ・県道308号線が鮭川にかかる橋の橋脚に流木等が絡まる様子(右上)
- ・橋付近の寺院は浸水のほか西側の小さな斜面から土砂も押し寄せた模様(右下)



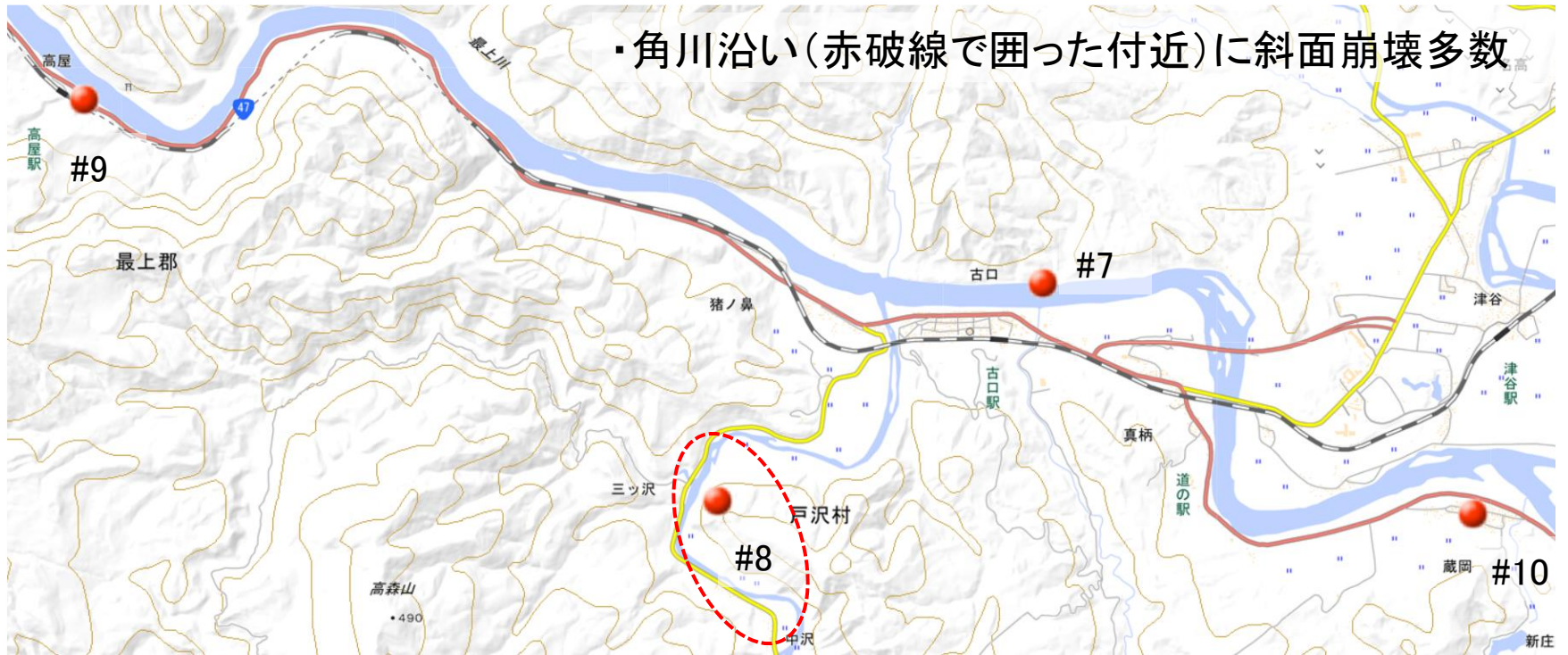
戸沢村-#7-1



戸沢村-#7-2



戸沢村-#8



戸沢村-#9,#10

- ・国道47号線法面の復旧工事中
- ・#10: 蔵岡地区では浸水した住宅多数でボランティアの方も入って後片付けの作業(写真なし)

